



校訓「豊かな心・生きる力」 令和4年12月23日

条南小学校だより 冬休み号

夢を育てる楽しい学校づくり 第10号 校長 中谷 昭代

Tel 288-8871 Fax 288-8872 jounan-es@m2.spacelan.ne.jp

初雪だ ドアを開けると 別世界 5年 石◇ 豪◇

読む人にそれぞれの雪景色を想像させてくれます。一晩で真っ白な銀世界に変わった驚きとワクワクする気持ちが伝わってきます。



「超一流になるには才能か努力か？」

「赤つばき 白を彩る カラフルに」 5年福◇涼

校庭には真っ赤な山茶花（さざんか）が、雪の中、天を向いて咲いています。「花びらはハートの形だよ」と山茶花の花びらを拾って1枚見せてくれた女の子がいました。ハートが集まった山茶花の花、雪の寒さの中にも人の心の温かさを感じて過ごしたいものです。

さて、サッカーワールドカップの森保監督をはじめ日本代表の皆さんの素晴らしい活躍に、日本中が元気をいただきました。「4年間誰にも負けないくらい練習をしてきました。だからこそ、今、自信にみなぎっています。」という選手のコメントが何度も放送されていました。先日、「超一流になるには才能か努力か？」という本を読みました。そこには、著者のアンダーズ・エリクソンという心理学の教授が30年に渡り科学的に研究して出した結論が書かれていました。結論は、「超一流になるには才能より、努力」でした。

「どんな能力も生まれつきの才能ではなく、学習の質と量で決まる」これは、スポーツだけではなく、勉強や仕事にも通じるということです。努力次第で自分の夢をつかみ取ることができることを科学的に証明しており、希望がもてる結論でした。

子供たちは2学期のまとめをそれぞれがんばって12月を過ごしました。特に最終週まで、2学期の漢字検定に、全校で必死で取り組みました。努力することは必ずしも楽しいことばかりではありません。しかし、「がんばったから、できた!」という喜びを次への原動力にしてほしいと思っています。2学期は、様々な行事を通して、心を合わせて黙々と努力し、達成感を味わうことができました。そして、みんなでやり遂げた達成感を自信にして、授業でも心を合わせた学び合いをどの学級でも積み上げることができたと思っています。3学期も、授業に挑む心構えや学び方を大切にして、みんなの「わかった!できた!」が高まるように努力していきたいと思っています。

2学期の通知表渡し・個人懇談にご来校ありがとうございました。通知表を見ながら、がんばったことは何か、また、弱点克服のために取り組んだらよいことは何か、お子さんとぜひ話し合ってください。「具体的な目標をもつことが、努力できる鉄則となる」と、先ほどの本にも書かれていました。弱点を知り、学習の質と量を工夫し、目標達成に向けて粘り強く努力できる人になってほしいと願っています。

保護者、地域の皆様におかれましては、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。毎日の登下校の安全の見守りは大変心強く、地域の教育力のおかげで、子供たちは本物にふれる体験をさせていただきました。心より感謝申し上げます。

来年も条南っ子の健やかな成長を願い、職員一同、力を尽くして参りたいと思います。

***** どうぞよいお年をお迎えください *****

大事な命を守ってください

冬休みの生活のプリントをお子さんとご確認ください

◇河川や用水には決して近寄りません。 雪が積もっていると境界線が分かりにくくなります。

◇自転車に乗る場合は交通ルールを守ります。

ヘルメットは必ず着用します。積雪がある場合は、晴れていても自転車に乗ることはできません。

スピードの出しすぎや飛び出しは絶対にしないでください。

◇左右を確認して横断歩道を渡ってください。飛び出しはしません。

◇スケートボード等は道路ではできません。

